



東北大学



東北メディカル・メガバンク機構  
TOHOKU MEDICAL MEGABANK ORGANIZATION



平成 25 年 4 月 10 日

女川町

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構

東北メディカル・メガバンク事業の実施に関する  
女川町と東北大学東北メディカル・メガバンク機構との協力協定締結

宮城県女川町と東北大学東北メディカル・メガバンク機構は、東日本大震災被災地域の医療復興と未来型医療の構築のため、女川町における東北メディカル・メガバンク事業実施に関し、協力協定を締結することになりました。協定は、4月10日（水）に須田 善明女川町長と山本雅之 東北メディカル・メガバンク機構長が出席して協定書に署名し発効しました。

東北大学は、東北メディカル・メガバンク事業により東北の地に最先端研究の基盤を構築し、東北の地にいち早く未来型医療を築きます。10年度間にわたる予定の本事業の推進のため、東北メディカル・メガバンク機構が平成24年2月に設立されました。

この事業は、①東日本大震災からの医療復興事業、②バイオバンク事業、③人材育成事業に大別されます。東北メディカル・メガバンク機構は、これらの事業を通じて、東北の地に、個別化医療と個別化予防を軸とした未来型医療を構築し、その成果をいち早く地域住民の方々に還元したいと考えており、既に、女川町の子育て支援センターにて健康イベントを行うなどしています。

女川町においても、住民を対象とした長期健康調査を実施し、その結果の回付等を通じた住民の方々の健康づくりへの貢献が期待されています。

報道機関お問い合わせ先

国立大学法人 東北大学

東北メディカル・メガバンク機構 広報・企画部門

大学院医学系研究科・医学部 広報室

長神 風二（ながみ ふうじ）

電話 : 022-717-7908

メール : [f-nagami@med.tohoku.ac.jp](mailto:f-nagami@med.tohoku.ac.jp)